

I. 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

1世紀に成立したキリスト教は、^(a) 数々の迫害を受けながらもローマ帝国全体に広まり、313年の勅令によって公認されるとその地位は確かなものとなった。325年の宗教会議によって教義の統一がはかられた後、
 (1) (2) 帝はキリスト教を完全に国教化した。またこのころ、後の王権神授説の根拠にもなった
 (3) (4) を唱えた (5) (6) をはじめ、多くの教父が正統教義の確立に努め、後の神学の基礎を築いた。

五本山と呼ばれたキリスト教会のなかでも、ローマ教会は自らカトリックと称して首位権を主張し、6世紀末の教皇 (7) (8) はゲルマン諸部族への布教活動を熱心に行って西ヨーロッパに勢力を拡大した。8世紀になると、ローマ教会は聖像禁止をめぐるビザンツ皇帝の支配するコンスタンティノープル教会と激しく対立した。ビザンツ皇帝に代わる新たな政治的保護者を必要としたローマ教会は、フランク王国との関係強化を図り、(9) (10) 朝の宮宰カール＝マルテルの子ピピンがフランク王位を継承することを支持した。これに応じて、ピピンは (11) (12) 人から奪ったイタリア中北部の
 (13) (14) 地方を教皇に献上し、^(b) ここに最初の教皇領が誕生した。

ピピンの子カール大帝は北の (15) (16) 人、東はモンゴル系の (17) (18) 人を征服し、イベリア半島のイスラーム勢力も破って西ヨーロッパに巨大な王国を築いた。ローマ＝カトリック教会の権威はフランク王の保護のもとで西ヨーロッパ全体に及び、教皇を頂点とする階層制の教会組織が確立するとともに、農民が教会に納める十分の一税も制度化された。

しかし、フランク王国分裂後の混乱のなかで、(15) (16) 朝の王オットー1世が教会勢力を国内統一に利用する政策をとったことから、教会と世俗権力のつながりが深まり、^(c) 教会の世俗化と腐敗がもたらされることになった。こうしたことから10世紀以降、修道院精神の原点である (19) (20) の戒律の厳格な遵守を呼びかける教会刷新運動が、フランスのクリュニー修道院を中心に起こった。ローマ教皇はこの改革を推し進めて教皇権の強化をはかり、インノケンティウス3世は神聖ローマ皇帝 (21) (22) , フランス王 (23) (24) , イギリス王 (25) (26) らを次々と破門・屈服させるなど、^(d) 教皇権の皇帝権に対する優位を誇示した。

しかし十字軍の失敗によって教皇の権威は揺らぎはじめた。1303年の (27) (28) に続く教会大分裂で教皇権の失墜は決定的となった。それとともに教会の墮落や腐敗に対する不満は、教会改革を求める運動となって各地に広まり、それはやがて宗教改革へと発展した。

16世紀になってマルティン＝ルターが福音信仰を唱えてドイツで宗教改革を起こすと、スイスではカルヴァンが「予定説」を唱えて改革を指導した。彼は、^(e) 禁欲的な職業労働が神の栄光を増すことにつながり、その結果としての富の蓄積は是認されると説いたため、この教義は西ヨーロッパの商工業者を中心に広まった。カルヴァン派はスコットランドでは (29) (30) , ネーデルラントでは (31) (32) と呼ばれた。

しかし新教の普及は他方でカトリックとの摩擦を生み、16世紀の後半から17世紀の前半にかけて西ヨーロッパ各地で ^(f) 宗教戦争が勃発した。

問1 文中の空欄 (1) (2) ～ (31) (32) にあてはまる最も適当な語句の番号を下記の
 選択肢から選び、解答用紙 A (マークシート) の解答欄 (1) ～ (32) にマークしなさい。

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 11 アヴァール | 12 アウグスティヌス | 13 アタナシウス |
| 14 アナーニ事件 | 15 エウセビオス | 16 オットー 4 世 |
| 17 カノッサの屈辱 | 18 カペー | 19 カロリング |
| 20 教皇のバビロン捕囚 | 21 グレゴリウス 1 世 | 22 グレゴリウス 7 世 |
| 23 ゲルフ | 24 ゴイセン | 25 皇帝教皇主義 |
| 26 コンスタンティヌス | 27 ザクセン | 28 三位一体説 |
| 29 シチリア | 30 叙任権闘争 | 31 ジョン |
| 32 神寵帝理念 | 33 新プラトン主義 | 34 スラヴ |
| 35 ディオクレティアヌス | 36 テオドシウス | 37 トスカナ |
| 38 ドミニコ | 39 ノルマン | 40 ハインリヒ 4 世 |
| 41 パウロ | 42 ヒエロニムス | 43 ピューリタン |
| 44 フィリップ 2 世 | 45 フィリップ 4 世 | 46 フランチェスコ |
| 47 ブルガール | 48 ブルグンド | 49 プレスビテリアン |
| 50 ベネディクトゥス | 51 ヘンリ 3 世 | 52 マジャール |
| 53 メロヴィング | 54 ユグノー | 55 ラヴェンナ |
| 56 ランゴバルド | 57 ルイ 9 世 | 58 レオ 3 世 |

問2 下線部 (a) ～ (f) について、以下の設問 (1) ～ (6) に答えなさい。(1) ～ (5) の答は解答用
 紙 B の所定の欄に、(6) の答は解答用紙 A (マークシート) の所定の欄に記入しなさい。

- (1) 下線部 (a) について、当時キリスト教徒が「反社会的」とみなされ迫害された理由は何か。15
 字以内で述べなさい。
- (2) 下線部 (b) について、教皇領が1870年にイタリア王国によって吸収されると王国と教皇は対立
 した。
- (ア) この両者が和解した条約は何か。また (イ) これによって成立した国はどこか。
- (3) 下線部 (c) について、教会腐敗の象徴とされる事柄を2つあげなさい。
- (4) 下線部 (d) について、インノケンティウス 3 世は1215年の公会議の演説で教皇権と皇帝権との
 関係のある比喩で表現した。教皇権と皇帝権をそれぞれ何にたとえたか。
- (5) 下線部 (e) について、このことと利潤追求を原動力とする経済体制の発展との関係を論じた
 1864年生れのドイツの社会学者の著作は何か。
- (6) 下線部 (f) について、以下の宗教戦争を終結までに要した期間の長い順に並び替え、最も長い
 ものの番号を解答用紙 A (マークシート) の解答欄 (33) に、最も短いものの番号を解答欄
 (34) にマークしなさい。

1 ユグノー戦争

2 オランダ独立戦争

3 三十年戦争

II. 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

- [1] 大航海時代の開始と共に、世界商業圏が形成され始めた。その中心は (35) (36) の流通で、これにより明の (37) (38) は揺らぎ、東南アジアから東アジアにかけて交易の活発化や新興勢力の台頭が見られた。その一方、ヨーロッパでは価格革命が起こった。

16世紀にスペインが主導権を握った大西洋には17世紀からイギリス・フランス・ (39) (40) も進出し、カナダから西インド諸島および南アメリカ大陸北東部にかけて植民地争奪戦を行った。そして、最終的に1755～63年の (41) (42) に勝利したイギリスが北米で圧倒的優位に立った。19世紀末からは、アメリカ合衆国の領土拡張政策がカリブ海および太平洋地域に及んだ。

ヨーロッパの主要国は重商主義政策のもとで海外へ進出した。重商主義には次のような形がある。まず、植民地での鉱山開発などを行う (43) (44) が展開され、これは16世紀の (45) (46) を典型とした。また、貿易黒字の拡大を重視する (47) (48) や国内産業育成のための (49) (50) も展開された。

また、大西洋およびアジアで、ともに三角貿易と呼ばれる交易体制が確立された。大西洋では、ヨーロッパからアフリカに運んだ武器・雑貨などを奴隷と交換し、これをアメリカ大陸・西インド諸島へ送って交換した農作物がヨーロッパへ送られた。アジアでは、イギリスにおける中国茶の輸入超過を是正するため、インド産の (51) (52) が中国へ、中国茶がイギリスへ、そしてイギリスの (53) (54) 製品がインドへ運ばれた。 (55) (56) の取引を通じて2つの三角貿易に携わったイギリスは、世界最初の産業革命を経験した。その後、^(a)19世紀末から欧米諸国は海外進出をさらに推進した。その結果、 (57) (58) と日本を除いてインドより東のアジアは植民地または半植民地化し、アフリカや太平洋地域も分割の対象となった。

- [2] 第二次世界大戦後は、長く従属的地位にあった地域が自立と連帯を目標に連合体を組織し、国際政治・経済は多極化した。冷戦構造の下、アフリカ・ラテンアメリカ・アジアを中心に (59) (60) を主張する国々が結集して1961年より非同盟諸国首脳会議が開催され、1963年には (61) (62) が、1967年には (63) (64) が結成された。また、^(b)1898年の第1回パン＝アメリカ会議以来、ラテンアメリカはアメリカ合衆国の強い影響下にあった。そして、1947年にはリオ協定が採択され、翌年には米州機構が結成された。これらの地域における経済統合の取り組みを見ると、ラテンアメリカにおいては1990年代に (65) (66) が誕生し、またメキシコが (67) (68) に参加した。アジアでは、1970年代以降は韓国・シンガポールなどが経済成長を遂げて (69) (70) と呼ばれる一方、1980年代以降、ベトナム・中国が (71) (72) 導入によって経済発展を遂げつつある。また、1989年には、環太平洋の国々も参加して^(c)アジア太平洋経済協力会議が創設された。

他方、アラブ世界では、民族主義に基づく外交の成果が世界に影響を与え始め、パレスチナ問題でも大きな役割を果たした。そして、 (73) (74) が顕在化する中で起こった石油危機が世界経済に打撃を与えた結果、国連総会で、天然資源を有する発展途上国の利益を反映することを目的とした (75) (76) が採択されたりした。

冷戦解消後から現在にかけては、地域紛争の増加や南南問題などに対応するために多国間の協力体制

が一層整備されると同時に、経済面では、1995年に設立された (77) (78) がグローバル化する国際経済・貿易問題の対応を担っている。

問1 文中の空欄 (35) (36) ～ (77) (78) にあてはまる最も適当な語句の番号を下記の選択肢から選び、解答用紙 A (マークシート) の解答欄 (35) ～ (78) にマークしなさい。

- | | | |
|--------------|------------------|----------------|
| 11 アジア欧州会合 | 12 アフリカ経済共同体 | 13 アフリカ統一機構 |
| 14 アフリカ民族会議 | 15 アヘン | 16 アラブ民族主義 |
| 17 イタリア | 18 インドネシア | 19 オランダ |
| 20 絹 | 21 京都議定書 | 22 金 |
| 23 銀 | 24 国際協調主義 | 25 国際貿易機関 |
| 26 コショウ | 27 コーヒー | 28 冊封体制 |
| 29 砂糖 | 30 産業保護主義 | 31 ジェンキンスの耳の戦い |
| 32 塩 | 33 資源ナショナリズム | 34 社会主義市場経済 |
| 35 社会民主主義 | 36 重金主義 | 37 重農主義 |
| 38 自由貿易主義 | 39 自由放任主義 | 40 ジョージ王戦争 |
| 41 新経済政策 | 42 新興工業経済地域 | 43 新国際経済秩序樹立宣言 |
| 44 新植民地主義 | 45 人民民主主義 | 46 スペイン |
| 47 世界貿易機関 | 48 積極的中立 | 49 タイ |
| 50 多国籍企業 | 51 タバコ | 52 朝貢体制 |
| 53 鉄 | 54 東南アジア条約機構 | 55 東南アジア諸国連合 |
| 56 東南アジア文明圏 | 57 南米共同体 | 58 南米南部共同市場 |
| 59 東アジア自由貿易圏 | 60 フレンチ＝インディアン戦争 | 61 米州自由貿易地域 |
| 62 ベルギー | 63 貿易差額主義 | 64 封建体制 |
| 65 北米自由貿易協定 | 66 ポルトガル | 67 マレーシア |
| 68 民族自決 | 69 民族資本 | 70 綿 |
| 71 綿花 | 72 ラテンアメリカ自由貿易連合 | 73 ロシア |

問2 下線部 (a) ～ (c) について、以下の (1) ～ (3) の設問に答えなさい。答はいずれも解答用紙 B の所定の欄に記しなさい。

- (1) 下線部 (a) について、19世紀末以降の欧米諸国による海外進出は、社会的には、労働運動や社会主義運動の高まりといった問題の解決を背景としていた。経済的目的からは、欧米諸国は植民地を何として利用したか、2つ答えなさい。
- (2) 下線部 (b) について、第1回パン＝アメリカ会議以来アメリカ合衆国が採ってきた対ラテンアメリカ政策は、第二次世界大戦終結の前後では目的が異なっていた。どのように異なっていたか、リオ協定の内容にふれつつ、80字以内で述べなさい。
- (3) 下線部 (c) について、アジア太平洋経済協力会議が2000年以降に行った施策を2つ答えなさい。

Ⅲ. 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

第二次世界大戦後の国際金融・経済協力体制はアメリカ合衆国を軸に構築が進められた。1944年7月、連合国代表が世界経済建て直しのためにアメリカ合衆国の (79) (80) に集まり、世界銀行と (81) (82) の設立を決定した。また、貿易障壁を撤廃して自由貿易をうながす体制は、1947年10月、 (83) (84) として成立した。これらの諸制度は、^(a) アメリカ合衆国が圧倒的な経済力をもっていたため、いずれもドルを基軸通貨とした。

1947年3月、アメリカ合衆国はソ連を中心とする社会主義圏の拡大の動きに対抗して (85) (86) を宣言し、同年6月には国務長官の提案による (87) (88) を発表した。ソ連・東欧諸国はこの動きに対抗して、1947年9月各国共産党の連絡機関として (89) (90) を結成する。1949年1月には、ソ連は (91) (92) を創設し、東欧社会主義諸国の結束強化をはかった。

西ヨーロッパでは、二度の世界大戦の反省から恒久的な平和を実現するために、まず資源や市場を共同で管理しようとする構想があらわれた。フランス外相の提案である (93) (94) にもとづき、フランス・西ドイツ・ (95) (96) ・イタリアは1952年に (97) (98) を発足させた。さらに1958年に (99) (100) 条約にもとづき (101) (102) とヨーロッパ原子力共同体が設立され、関税の相互引き下げなどが実施された。1967年には3共同体は合併して (103) (104) となり、1970年代、80年代を通じて巨大な統一市場へと発展した。さらに、1992年には (105) (106) 条約に調印し、域内の統合を強めた (107) (108) となった。

アメリカ合衆国では、ベトナム戦争への介入後、財政が悪化し、1971年には貿易収支も赤字に転落した。同年、^(b) ニクソン大統領が発表した政策は世界に衝撃を与え、ドル＝ショックと呼ばれた。 アメリカ合衆国1国がささえてきた戦後の国際経済体制はアメリカ合衆国・西ヨーロッパ・日本の三極構造に向かい始めた。ドル＝ショック後、1973年には先進工業国は (109) (110) に移行した。同年10月に第4次中東戦争がおこると (111) (112) はイスラエルの友好国に対して原油輸出を制限する措置をとった。同時に (113) (114) によって決定された原油価格の大幅引き上げは先進工業国に深刻な打撃をあたえた。その後、先進工業国間ではエネルギー問題や環境問題など相互に共通する問題や1国では解決できない問題に対応するため、1975年以降毎年 (115) (116) がひらかれるようになった。

一方、中国の経済発展が世界経済に大きな影響を及ぼすようになってきた。1977年、 (117) (118) 首相は文化大革命の終了を告げ、^(c) 「四つの現代化」を推進した。 その後、鄧小平によって進められた開放経済政策により急速な経済発展をとげ、現在では三極に肩をならべるほどの経済力を誇るようになっている。

問1 文中の空欄 (79) (80) ～ (117) (118) にあてはまる最も適当な語句の番号を下記の選択肢から選び、解答用紙 A (マークシート) の解答欄 (79) ～ (118) にマークしなさい。

- | | | |
|----------------|-----------------|------------------|
| 11 APEC 首脳会議 | 12 ASEAN 首脳会議 | 13 GATT |
| 14 NIRA | 15 UNCTAD | 16 アラブ諸国連盟 |
| 17 アラブ石油輸出国機構 | 18 華国鋒 | 19 国際開発協会 |
| 20 国際金融公社 | 21 国際石油資本 | 22 国際通貨基金 |
| 23 固定相場制 | 24 コミューン | 25 コミンテルン |
| 26 コミンフォルム | 27 コメコン | 28 サミット |
| 29 シューマン＝プラン | 30 朱鎔基 | 31 シュリーフェン＝プラン |
| 32 スミソニアン | 33 石油輸出国機構 | 34 趙紫陽 |
| 35 通貨バスケット制 | 36 ドッジ＝プラン | 37 ドル＝ベッグ制 |
| 38 トルーマン＝ドクトリン | 39 パリ | 40 ハルシュタイン＝ドクトリン |
| 41 バルト 3 国 | 42 ブッシュ＝ドクトリン | 43 プレトン＝ウッズ |
| 44 ベネルクス 3 国 | 45 変動相場制 | 46 北欧 3 国 |
| 47 マーシャル＝プラン | 48 マーストリヒト | 49 マドリード |
| 50 マルセイユ | 51 モネ＝プラン | 52 ユトレヒト |
| 53 ヨーロッパ共同体 | 54 ヨーロッパ経済共同体 | 55 ヨーロッパ経済協力機構 |
| 56 ヨーロッパ自由貿易連合 | 57 ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体 | 58 ヨーロッパ連合 |
| 59 李鵬 | 60 ローマ | 61 ロンドン |

問2 下線部 (a) について、アメリカ合衆国が世界経済の中で優位に立ったのは第一次世界大戦が契機であった。第一次世界大戦を通じて、アメリカ合衆国が経済的優位に立つことができた理由を40字以内で述べなさい。答は解答用紙 B の所定の欄に記しなさい。

問3 下線部 (b) について、ニクソン大統領が発表した主要な政策 2 つを答えなさい。答は解答用紙 B の所定の欄に記しなさい。

問4 下線部 (c) について以下の設問に答えなさい。答は解答用紙 B の所定の欄に記しなさい。

(ア) 「四つの現代化」を最初に提唱した人物の名前を書きなさい。

(イ) 「四つの現代化」が指しているのものは農業、工業の他になにか。残り 2 つを答えなさい。